

アメリカ軍捕虜が乗ったUボート。敵対する男たちの生死を賭けた究極の選択とは？

愛
国
心
か、
生
還
か

Uボート最後の決断

In Enemy Hands

ウィリアム・H・メイシー テイル・シュヴァイガー スコット・カーン トーマス・クレッチマン ローレン・ホリー

監督・脚本:トニー・ジグリオ 製作総指揮:アンドレアス・クライン / デヴィッド・グラッサー / ボブ・ヤリ / ジェフ・G・ワックスマン / マイケル・S・グレイソン / キアロ・シルソン / ジェド・バロン / デヴィッド・ハッキン

製作:マーク・ウリアムス / マイケル・ピアース / ジュリアス・R・ナッソ / ジョン・ブリスター 編集:ハーヴェイ・ローゼンストック 音楽:スティーヴン・ブラムソン ビジュアル・エフェクト:ジェレミー・オッド

ARTISAN ENTERTAINMENT PRESENTS IN ASSOCIATION WITH SPLENDID PICTURES A JOHN BRISTER PIERCE / WILLIAMS PRODUCTION

A JULIUS R. NASSO PRODUCTION A TONY GIGLIO FILM WILLIAM H. MACY TIL SCHWEIGER SCOTT CAAN THOMAS KRETSCHMANN AND LAUREN HOLLY "IN ENEMY HANDS"

CASTING BY ROE BAKER MUSIC SUPERVISOR RICHARD GLASSER MUSIC BY STEVE BRAMSON COSTUME DESIGNER JEAN-PIERRE DORLEAC

CO-PRODUCERS JAMES ROBB PATRICK F.GALLAGHER GEOFFREY H. SILVER DEAN ROCKHOLD MICHAEL Z. GORDON CO-EXECUTIVE PRODUCERS BRIAN R. KEATHLEY TOM LEATH EDITED BY HARVEY ROSENSTOCK

PRODUCTION DESIGNER TERENCE FOSTER DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY GERRY LIVELY LINE PRODUCER ROBERT LEEVEN

EXECUTIVE PRODUCERS ANDREAS R. KLEIN DAVID C. GLASSER BOB YARI JEFF G. WAXMAN MICHAEL S. GRAYSON GAROL GILLSON JED BARON DAVID HUTKIN PRODUCERS MARK WILLIAMS MICHAEL PIERCE JULIUS R. NASSO JOHN BRISTER

STORY BY JOHN E. DEEVER WRITTEN BY JOHN E. DEEVER AND TONY GIGLIO DIRECTED BY TONY GIGLIO

splendid pictures

©2003 U-BOAT,LLC

ARTISAN ENTERTAINMENT

公式HP www.uboat-sk.jp

提供:ジェネオン エンタテインメント/エスピーオー 配給:エスピーオー www.spoine.jp

名誉の死か、生き延びる勇気か 彼らが下した決断に、心が激しく揺さぶられる!



1943年、第二次世界大戦の大西洋下、ドイツ軍と連合軍の戦闘は日に日に激しさを増していた――。

アメリカ軍が誇る潜水艦・ソードフィッシュは、ドイツ軍Uボートと戦闘を繰り返すも、艦に魚雷が命中。僅かに生き残った兵士たちは捕虜となりUボートに乗船させられる。最も憎むべき敵と対面し、激しく嫌悪し対立する両国の兵士たち。しかし、伝染病の蔓延、アメリカ軍駆逐艦による攻撃で、艦内外から激しい損傷を受けたUボートは長距離での航行が不能となり、さらには、アメリカ・ドイツ両軍から狙われる存在となっていた…。

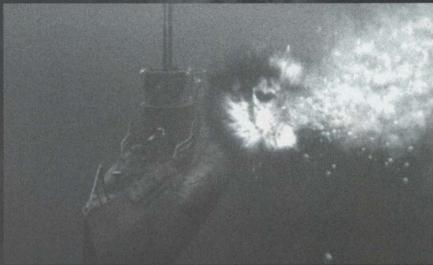
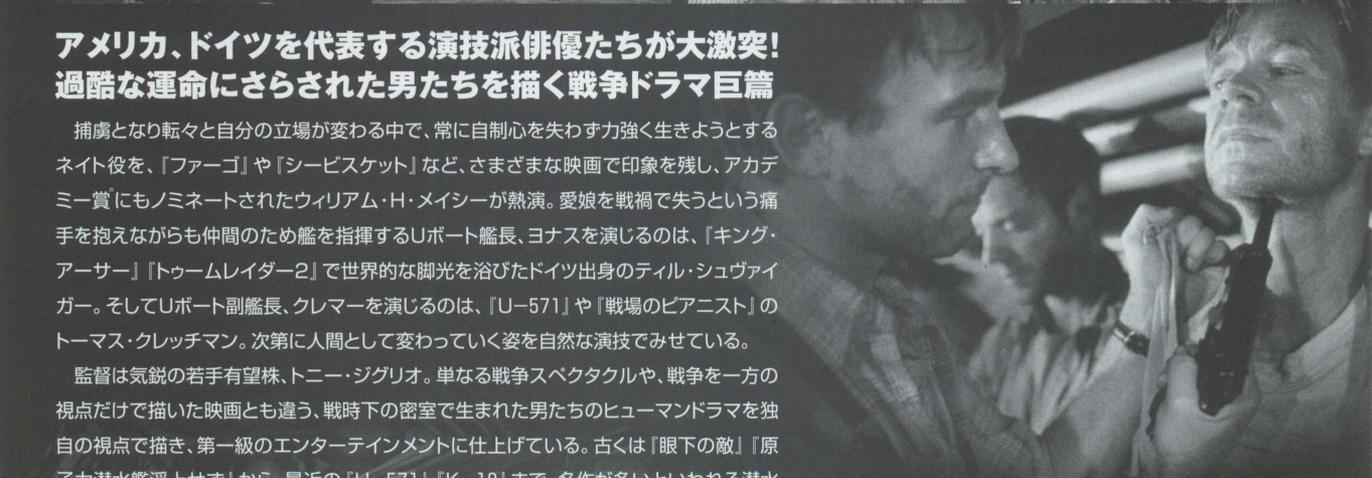
生きて国に帰るため唯一彼らに残された道とは、両国が手を組んで艦を動かすことだけだった――。



アメリカ、ドイツを代表する演技派俳優たちが大激突! 過酷な運命にさらされた男たちを描く戦争ドラマ巨篇

捕虜となり転々と自分の立場が変わる中で、常に自制心を失わず力強く生きようとするネイト役を、「ファーゴ」や『シービスケット』など、さまざまな映画で印象を残し、アカデミー賞にもノミネートされたウィリアム・H・メイシーが熟演。愛娘を戦禍で失うという痛手を抱えながらも仲間のため艦を指揮するUボート艦長、ヨナスを演じるのは、『キング・アーサー』『トゥームレイダー2』で世界的な脚光を浴びたドイツ出身のティル・シュヴァイガー。そしてUボート副艦長、クレマーを演じるのは、『U-571』や『戦場のピアニスト』のトーマス・クレッチマン。次第に人間として変わっていく姿を自然な演技でみせている。

監督は気鋭の若手有望株、トニー・ジグリオ。単なる戦争スペクタクルや、戦争を一方の視点だけで描いた映画とも違う、戦時下の密室で生まれた男たちのヒューマンドラマを独自の視点で描き、第一級のエンターテインメントに仕上げている。古くは『眼下の敵』『原子力潜水艦浮上せず』から、最近の『U-571』『K-19』まで、名作が多いといわれる潜水艦映画に、また一つ伝説が誕生した。



Uボート最後の決断

<CAST> ウィリアム・H・メイシー「シービスケット」/ティル・シュヴァイガー「キング・アーサー」/スコット・カーン「オーシャンズ11」/トーマス・クレッチマン「戦場のピアニスト」/ローレン・ホリー「ハート・オブ・ウーマン」

<STAFF> ■監督・脚本:トニー・ジグリオ「ダンテズ・ピーク」(プロダクション・アシスト)

■製作総指揮:アンドレアス・クライン「トラフィック」/デイヴィッド・グラッサー「エージェント・コーティ」/ジェフ・G・ワックスマン「NARC ナーク」/マイケル・S・グレイソン「NARC ナーク」

原題:In Enemy Hands/2003年/アメリカ映画/カラー作品/シネマスコープ/ドルビー・デジタル/98分 ©2003 U-BOAT,LLC.

提供:ジェネオン エンタテインメント/エスピーオー 配給:エスピーオー www.spoinc.jp

公式HP www.uboaat-sk.jp

2月19日(土)~3月4日(金)
2週間特別限定ロードショー!
特別ご鑑賞券¥1,500(税込)絶賛発売中!

「Uボート 最後の決断」公開記念 ハヤカワ文庫《深海の狼 Uボート・フェア》同時開催!



有楽町・東宝映画街 帝国ホテル向い※全席指定(初回除く) 定員入替制

日比谷スカラ座2

<http://www.toho.co.jp/> 03 (3591) 5358

劇場窓口にてお買い求めの方には、オリジナルポストカードを先着限定プレゼント!